

日本盲導犬協会の「視覚障害サポート・盲導犬受け入れセミナー」は、豊富な知識、実例と盲導犬ユーザーの声に基づき行っています。

障害者差別解消法の概念を取り入れて、障害のとらえ方についてもセミナーの内容に含むため、視覚障害以外の障害や多様性についても理解を深めていただけます。実施のご相談は最寄りの訓練センターへお問い合わせください。



公益財団法人
日本盲導犬協会
もうどうけん
www.moudouken.net



昭和42年に厚生省(設立当時)の認可を受け、日本で最初に設立された盲導犬育成団体です。

神奈川訓練センター | 〒223-0056 横浜市港北区新吉田町 6001-9
0800-111-3911

仙台訓練センター
スマイルワン仙台 | 〒982-0263 仙台市青葉区茂庭字松倉 12-2
0800-222-3911

日本盲導犬総合センター
盲導犬の里 富士ハーネス | 〒418-0102 静岡市富士宮市人穴 381
0800-888-3911

島根あさひ訓練センター
パピネス | 〒697-0426 島根県浜田市旭町丸原 155-15
0800-919-3911

視覚障害サポート・ 盲導犬受け入れセミナーの ご案内



人と盲導犬が笑顔で歩く社会へ。

飲食店



病院



タクシー



ホテル・旅館



日本盲導犬協会では、障害のある人もない人も同じように外出し、サービスを受け、自分らしく生活できる社会を目指して「視覚障害サポート・盲導犬受け入れセミナー」を積極的に行っています。



視覚障害サポート・盲導犬受け入れセミナーの内容

- 視覚障害について
 - 盲導犬について
 - 法律について
 - ご案内の実習
 - 質疑応答
- ※ ご要望に応じて実施いたします

時間：30分～120分目安
場所：会議室、店舗等



日本の法律では、交通機関や公共施設はもちろん、病院、スーパー、宿泊施設などの不特定多数の人が利用する施設での身体障害者補助犬（盲導犬、介助犬、聴導犬）の受け入れが義務付けられています。しかし、いざ受け入れとなると様々な疑問や不安が浮かぶことでしょう。

他のお客様の反応が気になる

お手洗いのご案内はどのようにしたら良いのか？

商品の説明は？

盲導犬を待機させる場所は必要？

衛生的に問題ないのか？

目が見えない人をどう案内したら良いか？

このセミナーでは盲導犬協会のスタッフや普段から盲導犬と生活を共にしているユーザーの実体験を交え、皆様の質問、疑問に具体的にお答えします。

セミナーにより、こんな変化が...

Before

盲導犬が吠えるなどして他のお客様の迷惑になるのでは...

盲導犬は静かに待機します。



After

他のお客様にも盲導犬を受け入れていることを説明できる！

視覚障害者は点字のメニューがあれば大丈夫だと思っていた...

全員が点字を読めるわけではありません。



必要に応じて言葉でメニューを説明できる！

施設の中が排泄物で汚れるのでは...

盲導犬は人の指示で排泄します。



安心して受け入れできる！

視覚障害者にどのように声をかけたら良いか分からない。

名乗ってもらえると安心です。



自分から声をかけてサポートできる！

視覚障害者は全く見えない人だけと思っていた...

視覚障害者は全く見えない人ばかりではありません。



それぞれの方の困っていることを聞きながらサポートできる！

参加者からのコメント

- これまで視覚障害のあるお客様にどのように声をかけたらいいのかわからず、不安で躊躇してしまうことがありました。このセミナーで盲導犬ユーザーの方と直接話す機会があり、声かけに対する不安が薄らぎました。
- 盲導犬やユーザーに対する見方が180度変わりました。出来ないのではなく、「やり方を変えるだけ」という言葉が印象的でした。
- 盲導犬に対しての考え方など勉強になることが沢山ありました。今まで勘違いしていたことや思い込みにも気付かされる良い機会でした。
- 視覚障害者だから声をかけるのではなく、「一人のお困りになっているお客様」に声をかける姿勢が大切だと感じました。